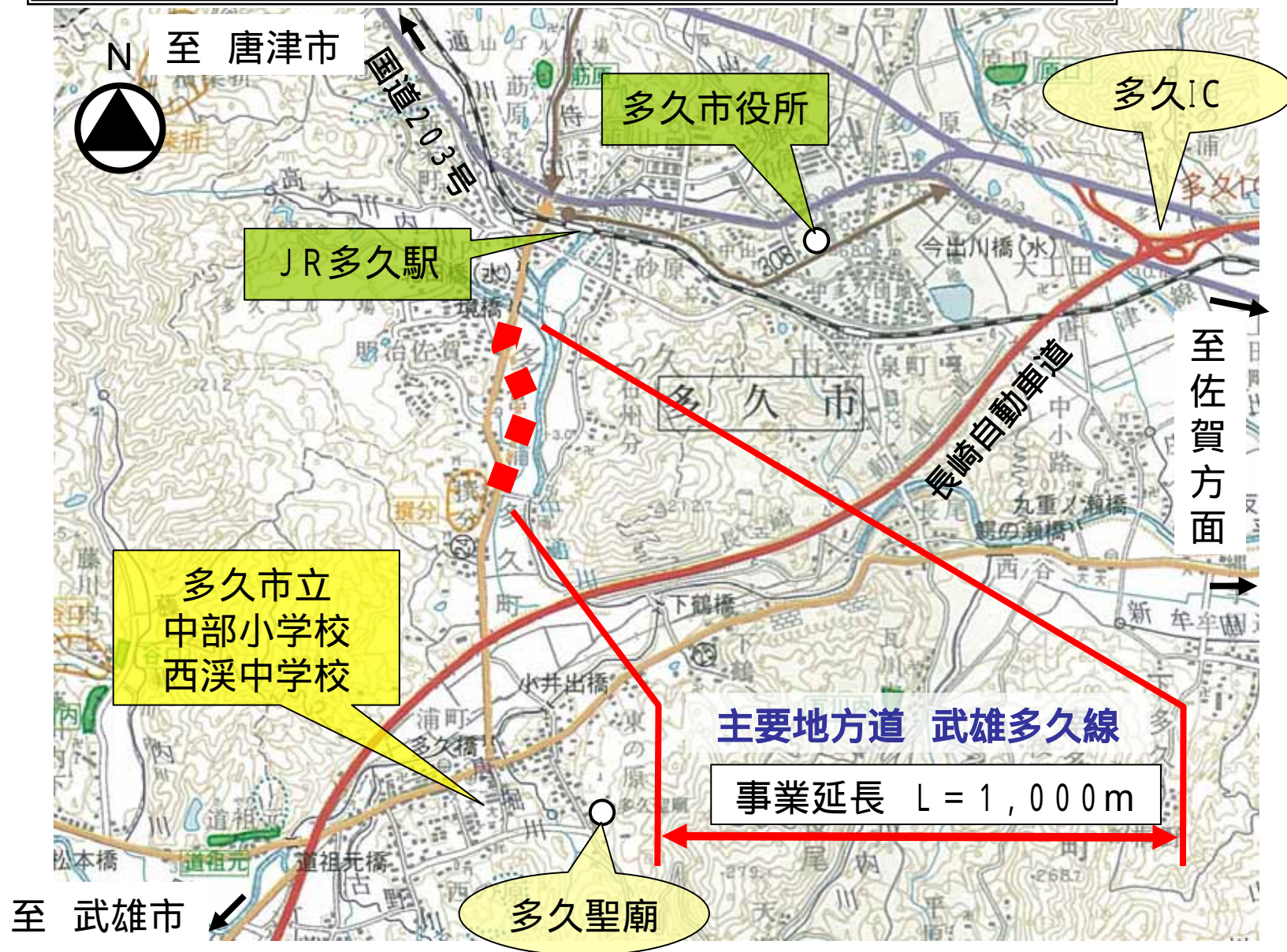


平成20年度再評価

10. 路線名：主要地方道 武雄多久線

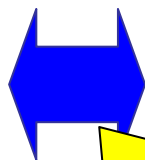
事業名：地方道路交付金事業

主要地方道 武雄多久線 位置図



事業目的

武雄市



多久市

物流及び交流の活性化
に寄与する重要な道路

多久市立中
部小学校の
通学路

しかし、現道は…

幅員が狭く、線形も悪いため、
車両及び自転車歩行者の通行に支障

よって、改良により

交通の円滑化、交通安全を確保
物流及び交流の活性化を支援

現道状況

幅員狭小状況



混雑状況



危険な通学状況、線形不良状況



危険な通学状況、幅員狭小状況



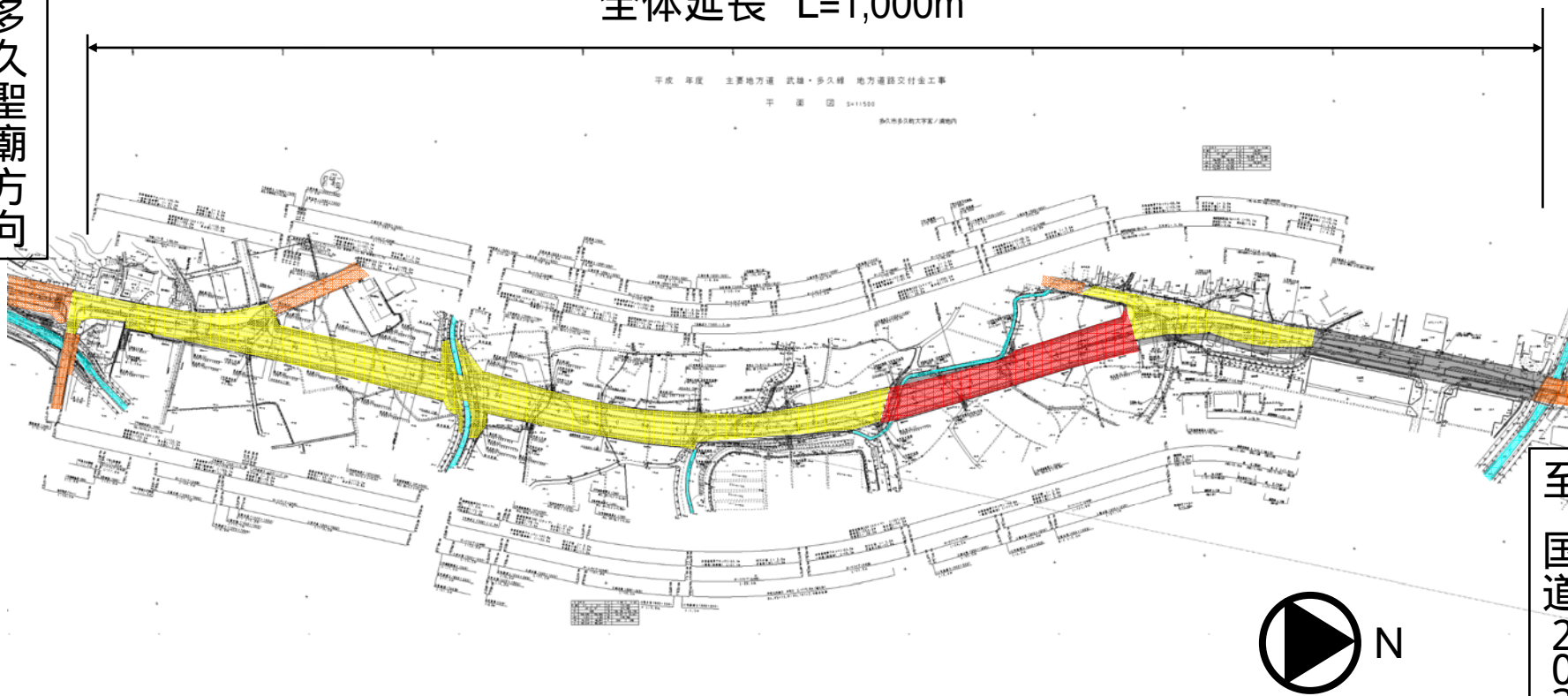
事業概要

- 全体事業費：8.5億円
- 工期：平成11年度～平成22年度(予定)
- 全体延長： $L = 1,000\text{ m}$
- 事業内容：改良工 $L = 1,000\text{ m}$
 - 用地買収 $15,000\text{ m}^2$
 - 家屋補償 6戸

主要地方道 武雄多久線(宮ノ浦) 平面図

至
多久聖廟方向

全体延長 L=1,000m



事業の進捗状況

	平成19年度まで	平成20年度	平成21年度以降
事業費(億円)	6.2	0.9	1.4
進捗率(%)	72.9	83.5	100
用地進捗率(%)	94.7	100	100

- 今年度に入り、用地買収は、すべて契約済みである。
- 家屋補償についてもすべて契約済みである。
- 工事は、240mを概成している。

完成区間



バイパス未着手区間



事業の効果

- 【便益】

走行時間短縮便益 = 76.9億円

走行経費縮小便益 = 14.1億円

交通事故減少便益 = 0.2億円

合計 = 91.2億円

- 【費用】

事業費 = 9.6億円

維持管理費 = 1.1億円

合計 = 10.7億円

- 再評価時費用便益比 = $91.2 / 10.7 = 8.5$

今後の対応

- 多久駅前土地区画整理事業(平成26年度完了予定)が行われており、完了すれば交通量の増大が予想される。
- 当該箇所については、依然として事業効果が発揮出来ておらず、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化と交通安全の確保を図る。